

令和6年度 学校経営の構想

学校教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成

1 めざす 学校像	明日も行きたい・通わせたい・協力したいと思える学校
2 経営方針	1 「わかる」・「できる」喜びが味わえる学校 2 子ども同士がつながり、一人ひとりを大切にする学校 3 家庭・地域と共に充実した教育を創る学校 4 教職員が笑顔にあふれ、互いに切磋琢磨する学校
3 達成方策	1 「わかる」・「できる」・「伸びる」喜びが味わえる学校 (1) 根拠をもとに深く考え、自分の思いや考えを的確な言葉で伝え合い、受け止め、理解し合える授業づくり (2) 授業力UP5, ICT 器機を活用した授業づくり (3) 全国学調, みえスタの結果分析をいかした授業改善 (4) 家庭との連携を図るとともに, ICT 器機を活用した家庭学習の充実 (5) 家庭・地域と連携し, 読書活動の充実を図る 2 子ども同士がつながり、一人ひとりを大切にする学校 (1) 学校全体で「綴り方」に取り組み, 自己肯定感を高める (2) 学年部, 職員会議, 日々の職員室での会話から児童についての情報共有を図り, 問題行動の未然防止を図る(問題行動: 5件以下) (3) 家庭, 関係機関と連携し長期欠席児童の改善を図る(3%以下) (4) 特別支援教育の研修の充実を図る(学期に1回の校内研修) 3 家庭・地域と共に充実した教育を創る学校 (1) 学校通信, ホームページの充実(年間20号以上) (2) 学校運営協議会の充実(年6回開催) (3) 地域人材等の有効活用(年20回以上) 4 教職員が笑顔にあふれ, 互いに切磋琢磨する学校 (1) 職員間の会話を大切に, つながりを深め, やりがいが持てる職場環境の実現を目指す (2) 働き方改革を推進する ①月45時間, 年間360時間を超える時間外労働者の延べ人数: 0人 ②一人あたりの月時間外労働時間: 30時間以下 ③60分以内に終了する会議の割合: 70% ④定時退校日に定時退校できる職員の割合: 80% ⑤一人あたりの休暇取得: 23日以上